

第2部

日本の家族構成と 行動分析における 産学融合

2022年12月15日（木）



第2部

「日本の家族構成と行動分析 における産学融合」のゲスト

1. 株式会社プラージュ

代表取締役社長 磯 浩一郎 氏
ARアプリ事業部 野口 康行 氏

2. 株式会社タクミインフォメーションテクノロジー

代表取締役 佐藤 耕一 氏



データサイエンスセンタープロジェクト

1. プロジェクト名：

「日本の家族構成とその行動分析」

2. プロジェクトの期間

2021年10月1日～2024年9月30日

3. 概要

社会生活基本調査や国勢調査の公的統計調査のデータに基づいた無償労働時間の男女間格差や少子化状況の分析及びその結果の可視化により、根本的な要因を導出する。

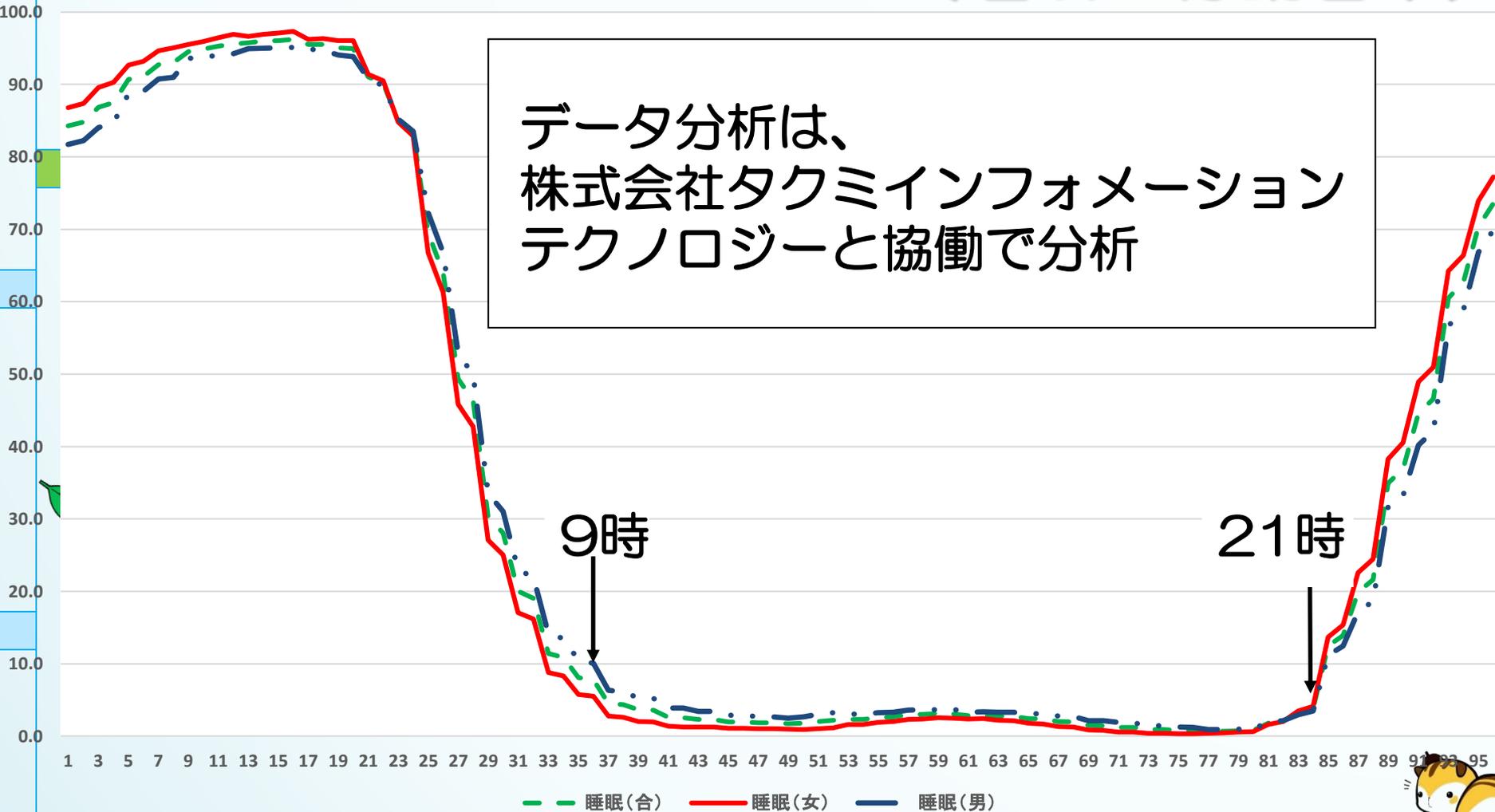


6歳未満の子どもがいる世帯

2016年社会生活基本調査 匿名データ

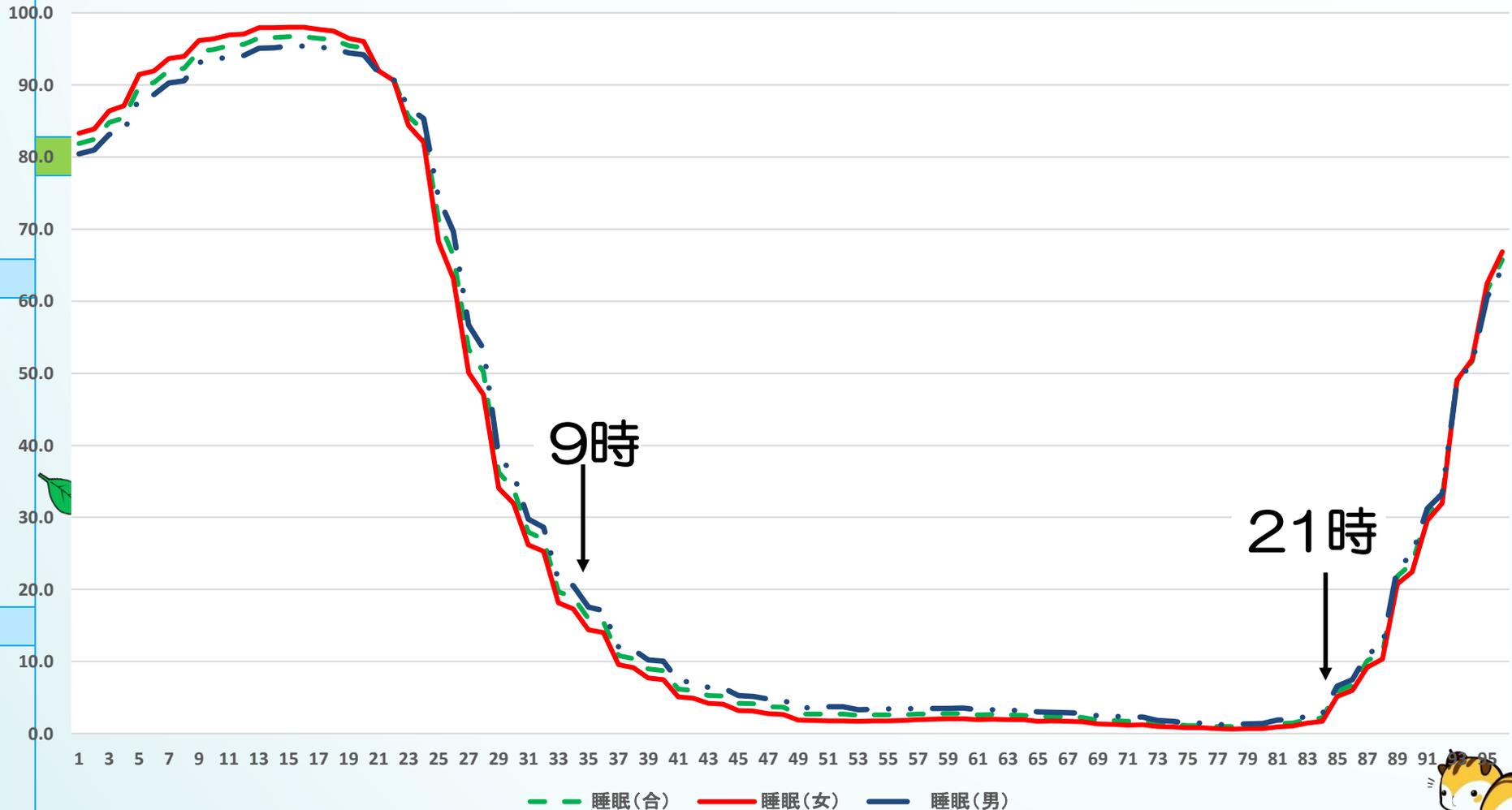
(睡眠：行動者率)

データ分析は、
株式会社タクミインフォメーション
テクノロジーと協働で分析



6歳未満の子どもがいない世帯

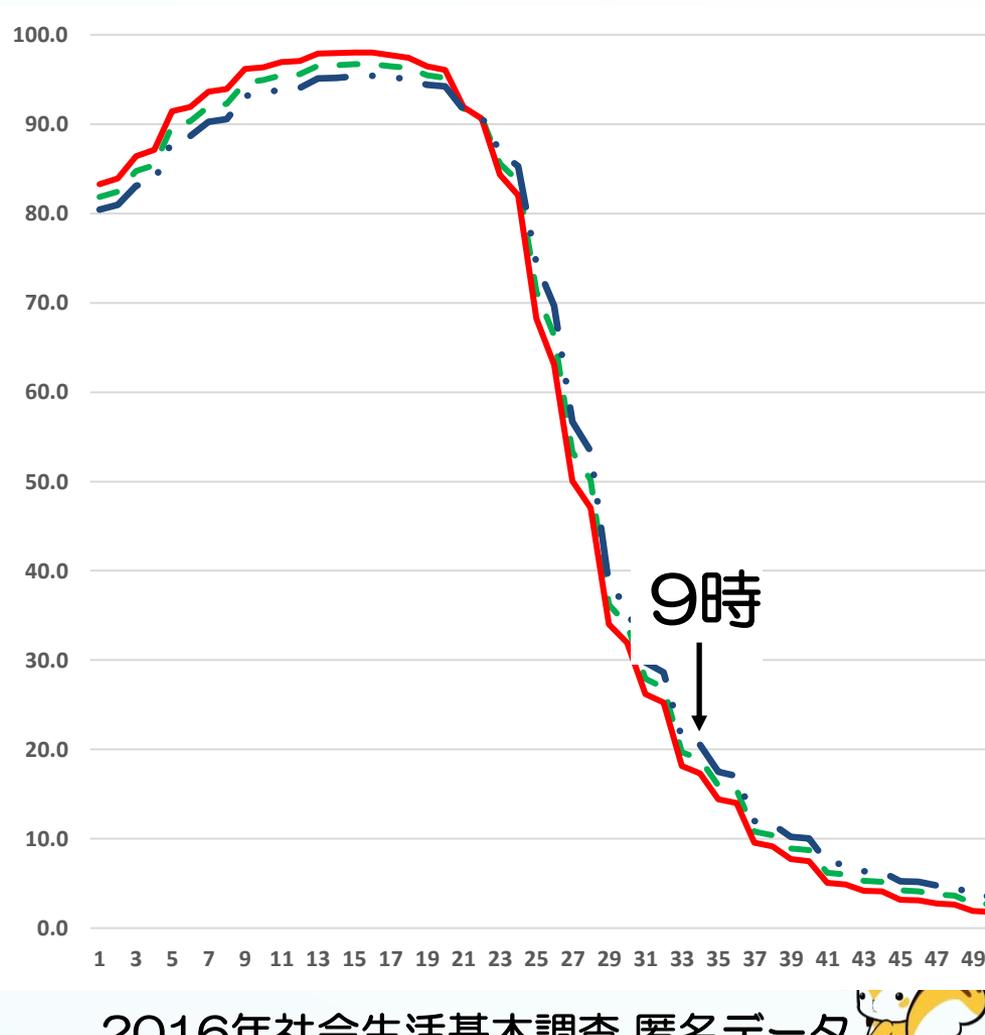
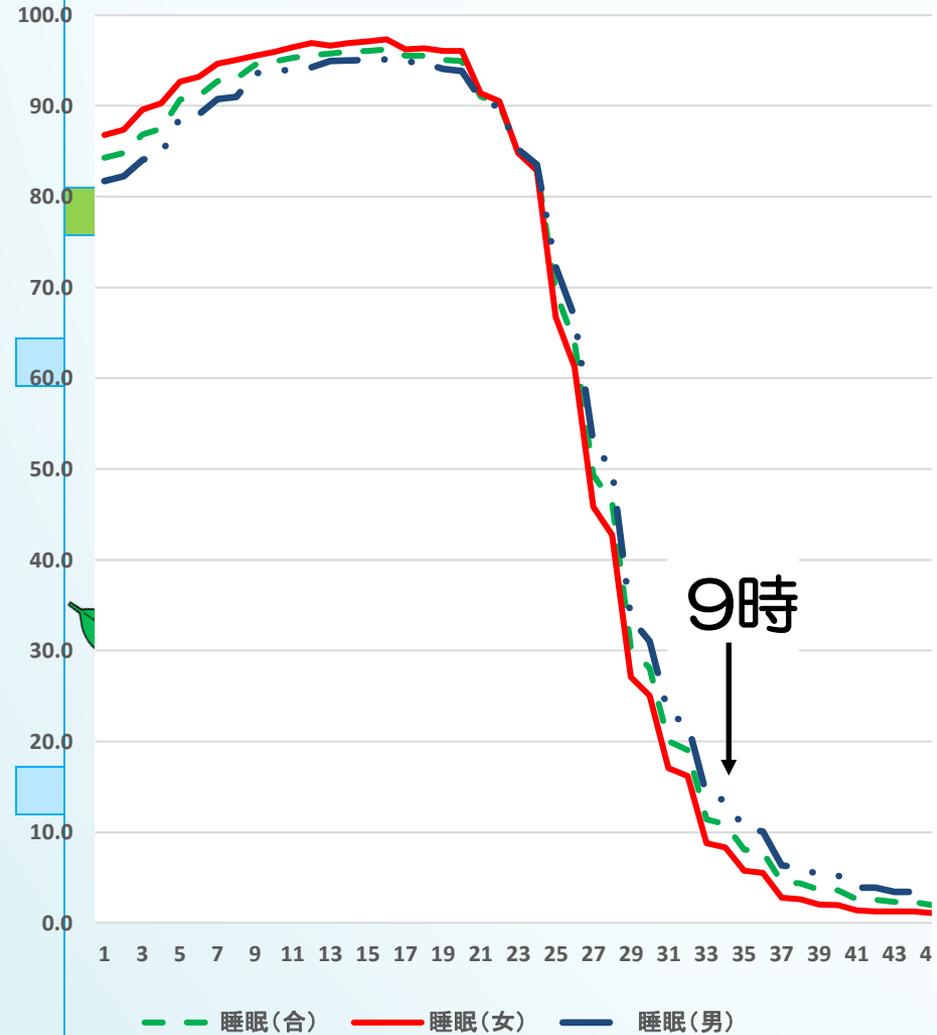
(睡眠：行動者率)



子どもがいる世帯比較 (睡眠：行動者率)

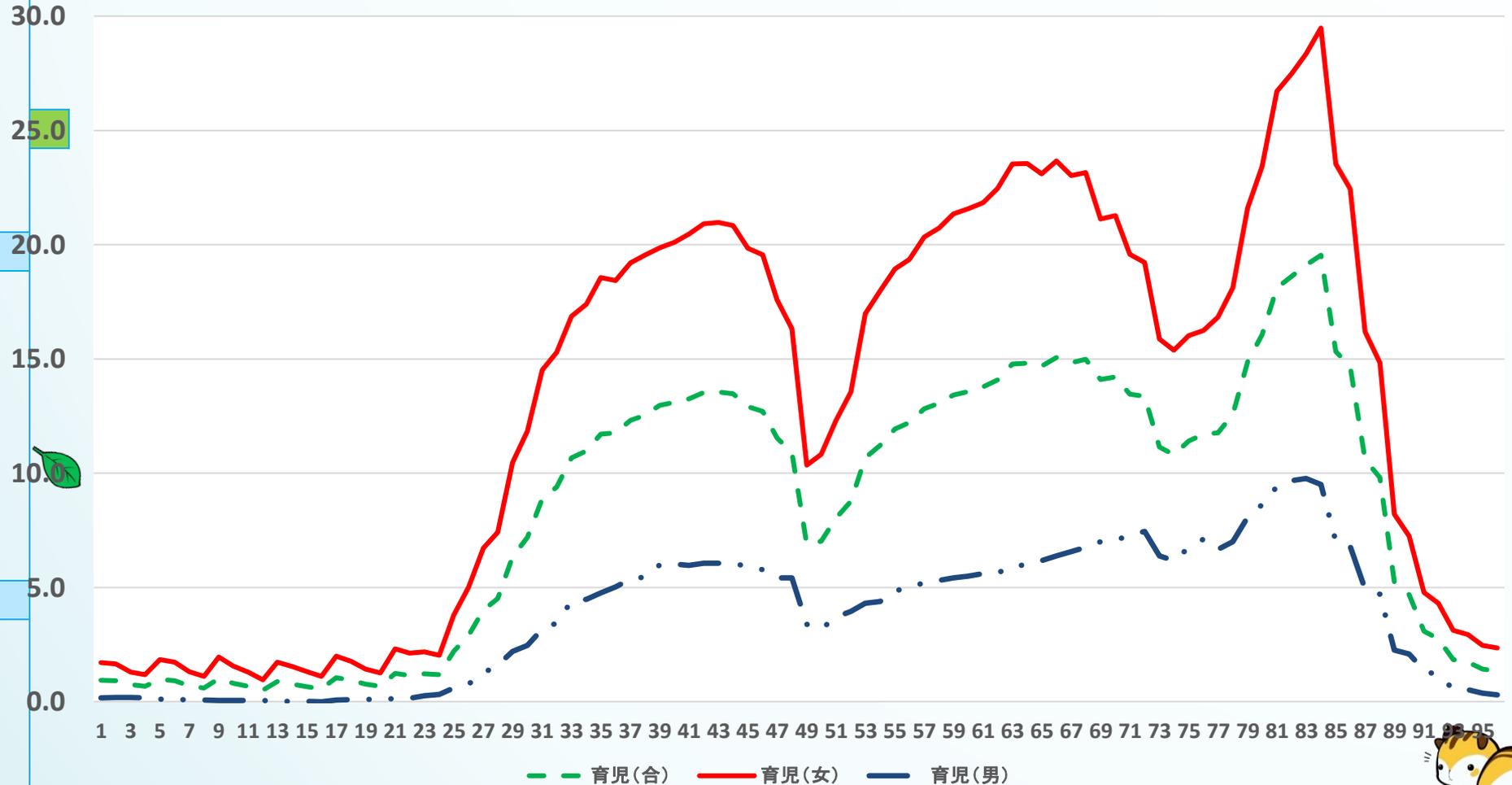
6歳未満

それ以外



6歳未満の子どもがいる世帯

(育児：行動者率)



6歳未満の子どもがいる世帯

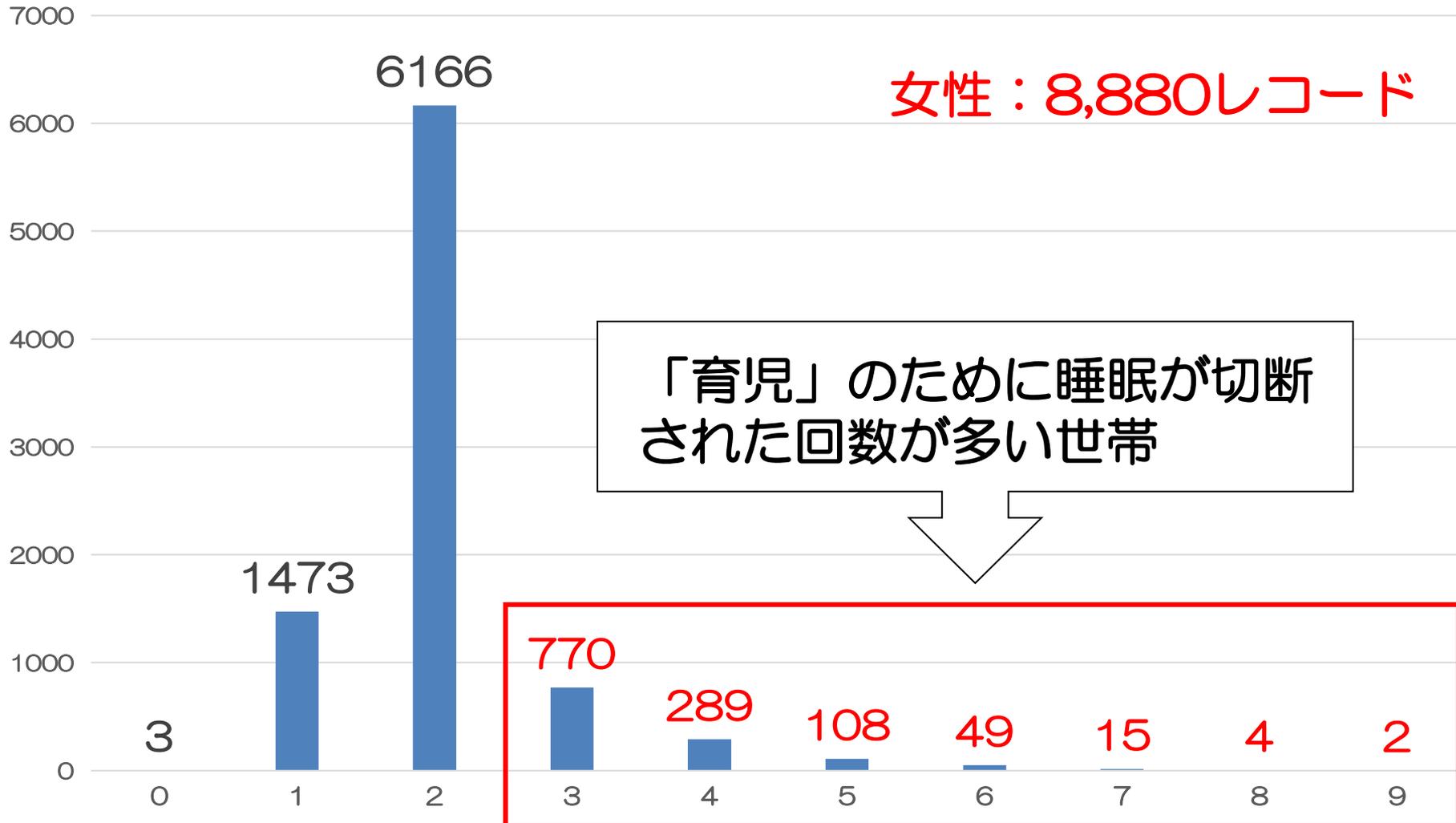
睡眠時間		育児時間	
平均	7.940	平均	3.144
標準誤差	0.018	標準誤差	0.036
中央値 (メジアン)	8.000	中央値 (メジアン)	2
最頻値 (モード)	8.000	最頻値 (モード)	0
標準偏差	1.684	標準偏差	3.415
分散	2.835	分散	11.660
尖度	3.449	尖度	0.989
歪度	0.404	歪度	1.206
範囲	23.250	範囲	18
データの個数	8,880	データの個数	8,880



6歳未満の子どもがいる世帯

2016年社会生活基本調査 匿名データ

(睡眠：切断回数)



2. 行動データの可視化

- 社会生活基本調査 生活時間調査 24時間96コマ
- 夫婦の行動を同時に表現 **深夜：夫婦とも睡眠**



開発：株式会社プラージュ





立正大学

「モラリスト×エキスパート」を育む。

ご清聴ありがとうございました。

質問等がございましたら、以下のメールアドレスに連絡願います。

shirakawa.kiyomi@rissho-univ.jp

